

# 明治維新150周年の節目を迎えての郷土教育に関する取組について

## 教育委員会

### 教育大綱における郷土教育の位置づけ

#### 基本方針(6)

生まれ育った本市の風土を愛し、地域に貢献したいという郷土に対する愛着心を育む

小学校から高等学校までの各ステージにおいて、世界文化遺産や明治維新をはじめとする郷土の歴史や偉人等を学ぶことを通じた郷土の理解を深める取組や体験活動、地元産業や企業を知る職場体験活動等を通じたキャリア教育、郷土を意識し、学ぶことにつながる機会となる国内外の交流や地域の様々な人々との交流、まちづくりについて意見交換を行う取組等を進めます。

### 1 学校教育における郷土の歴史や偉人等を学ぶ機会

#### (1) 教科における学習

- ・小学校3・4年生社会 副読本「のびゆく鹿児島」の活用
- ・小学校6年生社会「明治の国づくりを進めた人々」
- ・中学校社会科（歴史的分野）「開国と近代日本の歩み」
- ・高等学校日本史

#### (2) 総合的な学習の時間や学校行事等を活用した郷土教育

##### ① 郷土の伝統的な芸能の継承など、体験的な郷土教育の実施

- ・郷土教育に係る体験活動の実施率  
小学校100%、中学校100%

##### ・体験活動の例

自現流体験、破魔投げ体験、史跡巡り

- ##### ② 地域の人材や郷土出身者等の講師招へい
- ##### ③ マンガ教材「徳の交わり」（26年度～） 「薩摩義士伝」（21～25年度）の配布
- ##### ④ 近代化産業遺産出前授業

小中学生を対象に、本市の世界遺産

「明治日本の産業革命遺産」に詳しい講師による

出前授業を平成27年度から実施。延べ48校で5,169人が受講。

##### ⑤ 新・郷中教育推進事業

子どもたちが放課後等を安全安心に過ごし、地域住民等の参画を得て、異年齢集団のよさを生かした学習や体験・交流活動等を行う「放課後子ども教室」を開催。29年度40校区。

#### (3) 国内交流教育等を通じた郷土教育

- ##### ① 山形県鶴岡市、岐阜県大垣市、岐阜県養老町との交流を通して西郷隆盛や薩摩義士の偉業を学ぶ



野太刀自現流体験

② 2017薩長維新塾キッズ in HAGI（萩・明治維新150年記念事業実行委員会主催）

- ・明治維新150年を記念し、本市と友好交流の盟約を結んでいる山口県萩市がイベントとして開催。
- ・両市の小学5、6年生28人が萩市の「萩・明倫学舎」などで3泊4日の体験学習を実施。
- ※30年度は鹿児島市において交流予定。



松下村塾での講義（萩市交流）

③ 次世代を切り拓く青少年育成事業

- ・高い志と夢を持つ本市青少年を対象に、長期宿泊共同生活での体験活動等を通して、グローバルな人材の育成に重点を置いた「かごしま創志塾」を実施。
- ・29年度塾生（第3期生） 中学生16人、高校生8人 計24人

(4) その他の取組

- ① 西郷（せご）どんの遠行（えんこ）（鹿児島市教育委員会後援）
  - ・西郷隆盛の命日（9月24日）を前に「西郷隆盛誕生地」や「南洲翁洞窟」など西郷隆盛ゆかりの史跡を巡り、その偉業を後世に継承する目的で毎年開催。
  - ・29年度参加者 2,312人
- ② 「かごしまジュニア検定」（鹿児島商工会議所主催）受検の推奨
- ③ 「西郷どん大河ドラマ館 かざん特別招待券」の県内全児童・生徒への配付（明治維新150年・西郷どん推進室）

2 生涯教育における郷土の歴史や偉人等を学ぶ機会

(1) 生涯教育における各種講座の開設

- ・生涯学習プラザにおける講座「さつま歴史の探訪～西郷どんその歩みと人生～」
- ・地域公民館における講座「鹿児島島の歴史～西郷（せご）どん探訪～」など

(2) 西郷南洲顕彰館の管理運営

西郷隆盛（南洲翁）を中心とする明治維新の先覚者たちの国家・社会に尽くされた偉業を後世に伝えるとともに、新しい時代を担う青少年の人間形成に役立てるため、全国の方々からの寄付により建設された施設で、昭和53年7月に鹿児島市に寄贈され開館した。

- ① 主な展示物・講座
  - ・西郷隆盛の生涯（シオラマ）
  - ・島津28代当主斉彬公の功績紹介
  - ・映像ライブラリー「西郷隆盛の一生」、「西南戦争」、「徳の交流」など
  - ・夏休み親子歴史教室、西郷南洲遺訓学習会、古文書講座など
- ② 開館時間 午前9時～午後5時
- ③ 入館料 一般 200円、小・中学生 100円